

❖神戸女学院大学 第12回絵本翻訳コンクール 実施要領❖

1. 応募資格

日本国内の高校生（中等教育学校後期課程生、高等専門学校生などを含む）

2. 作品提出期間 2021年6月1日（火）～2021年8月31日（火）23:59まで

3. 参加費 無料

4. 応募規定

（1）1人でも、同じ高校に在籍する3人以内のグループでも応募可。

（2）課題図書 **“Lisette’s Green Sock”** の全ページを和訳してください。

（次頁、「翻訳（審査）の範囲について」参照）

絵本の題名の訳も必ず入れてください。

5. 審査方法・発表・審査員

（1）提出された課題を総合評価し、最優秀賞1作品、優秀賞1作品、佳作3～4作品、審査員特別賞3～5作品を選出します。選考結果は2021年10月1日（金）に応募校宛に通知するとともに、本学ホームページにて発表します。なお、入賞作品は本学ホームページに掲載する予定です。

（2）審査員 中村 昌弘（神戸女学院大学 文学部英文学科准教授）

奥村 キャサリン（神戸女学院大学 文学部英文学科准教授）

Susan E. JONES（神戸女学院大学 文学部英文学科准教授）

増田 沙奈氏（出版翻訳者／神戸女学院大学 文学部英文学科卒業生）

6. 賞と副賞

最優秀賞・・・1作品（副賞：“わたしが訳した”世界に一冊だけの絵本、図書カード10,000円）

優秀賞・・・1作品（副賞：“わたしが訳した”世界に一冊だけの絵本、図書カード5,000円）

佳作・・・3～4作品（副賞：図書カード5,000円）

審査員特別賞・・・3～5作品（副賞：図書カード2,000円）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、表彰式に代わる「受賞者の集い」をオンラインで開催予定です。賞状及び副賞につきましては、高校のご担当先生宛へ12月末を目途に発送させていただく予定です。

7. 問い合わせ先

神戸女学院大学 入学センター・広報室 担当：松本

兵庫県西宮市岡田山4-1

TEL：0798-51-8585 FAX：0798-51-8583 Mail：ehon_honyaku@mail.kobe-c.ac.jp

絵本翻訳コンクールサイト：<https://www.kobe-c.ac.jp/events/ehon/2021>

【主催】神戸女学院大学

✧絵本翻訳コンクール 作品の提出について✧

- (1) 作品の提出は、[作品受付専用 URL](#) にアクセスし、作品データをアップロードしてください。
[作品受付専用 URL はご担当の先生宛にメールにてご連絡させていただきます。](#)
[※新型コロナの感染拡大防止対策の為、本年度は郵送での作品受付は行っておりません](#)ので予めご了承ください。手書きの作品の場合、作品をスキャンしていただく等、データ化した上で作品提出ください。
- (2) 1つの高校から複数のご応募も可能ですが、必ずご担当の先生が内容を確認した上でまとめてご提出ください。未完成のもの、誤字脱字が多いものにつきましては、審査の対象になりません。
- (3) 応募作品は返却しません。また、神戸女学院大学の管理のもとで使用する場合があります。
- (4) 入賞者については、本学ホームページにて学校名・氏名とともに作品を公開します。
- (5) 貴校内で複数の生徒・チームの参加希望がある場合は、課題図書 PDF データ（印刷不可）、募集要領、応募用紙などデータを共有してお使いください。※著作権の都合上、絵本の印刷はできませんので予めご了承ください。

ご注意いただきたいこと

- ・課題図書の PDF 閲覧につきましては、出版社より多大なご協力をいただいておりますので、先生管理のもと、授業やクラブ活動の範囲内でご対応ください。コンクール参加者以外の外部への配布、SNS 等での拡散がないよう、ご理解、ご協力の程よろしく願いいたします。※著作権の都合上、絵本の印刷はできませんので予めご了承ください。
- ・作品の受付（作品データのアップロード）は8/31（火）23：59 までとなります。締切時間間際のアップロードはアクセスが集中することが予想されます。同日時以降にアップロードされた作品につきましては、審査の対象となりませんので、お時間に余裕をもってご提出いただけますようお願いいたします。
- ・公平な審査の妨げとなりますので、一度ご提出された作品の差換えにつきましても、致しかねます。
- ・エントリー同様、作品ご提出につきましても、学校単位での受付となりますので、お気を付けください。
(生徒個人から送られてきた作品については受付できません)

翻訳(審査)の範囲について

課題図書 “Lisette’s Green Sock”

に収められている全ページを和訳してください。

[絵本の題名の訳を必ず入れてください。](#)

作品提出方法について

新型コロナウイルス感染拡大防止対策の為、今年度は郵送での作品受付は行いません。
作品受付専用の URL へ応募作品データをアップロードしてご応募ください。

※作品受付専用 URL はご担当の先生宛にメールにてご連絡いたします。

※手書きで作成された作品の提出につきましては、作品をスキャンしていただく等、データ化した上でご応募いただけますよう、お願いいたします。

【作品提出方法】

1. 応募用紙（表紙）

「応募用紙（データ用）」を絵本翻訳コンクールサイト（「応募の手順」→「STEP2」）より、ダウンロードし、必要事項を入力してください。なお、ダウンロードした「応募用紙（データ用）」の3ページ目以下には、応募基準書式があらかじめ設定されています。

受付番号は参加申し込み時に、先生宛にメールでご案内した番号です。ご不明の場合はお問い合わせください。

2. 本文

ワープロソフト（Microsoft Word 等）で作成してください。様式は下記の通りにてお願いします。

★フォントは標準的なもの（MS 明朝・MS ゴシック等）をご使用ください。
また、本文は文字のみとし、挿絵等は禁止します。

- I) 書式：A4 縦、横書き、1 ページ 40 字×36 行、余白 上：35 ミリ 下・左・右：各 30 ミリ
（「Microsoft Word」で作成する際、「A4 縦」の標準設定です）
- II) 1 枚目の 1 行目に必ず題名を記入してください。題名も審査対象となります。
- III) 枚数の限定は特にありません。
- IV) 全ページの下余白にフッター機能、テキスト挿入などを用いて氏名（チームで参加の場合は全員）を入れてください。

※公平な審査ができるよう、ページ下余白には学校名は必ず記入せずにご提出ください。

《応募用紙・本文の記載例》

The diagram illustrates the layout of the application form and manuscript page. On the left is the application form, and on the right is the manuscript page. Red boxes and arrows highlight key areas and provide instructions.

Application Form (Left):

- Header: 第7回神戸女学院大学絵本翻訳コンクール応募用紙（表紙）
- Section: 題名 (記入欄)
- Section: 参加生徒 (Table)
- Section: 学校情報 (Table)

参加生徒	ふりがな 氏名	学年	性別
こうべ はなこ	神戸 花子	3年	女
にしのみや たろう	西宮 太郎	3年	男
ひょうご はなこ	兵庫 花子	2年	女

学校名	神戸女学院高等学校	受付番号	105
学校住所	〒662-8505 兵庫県西宮市岡田山 4-1		
電話	0798-51-8585	FAX	0798-51-8583
ふりがな	おかたけ またろ		
担当教諭名	岡田山 太郎		

Manuscript Page (Right):

- Header: 【書式】A4縦、横書き、1ページ40字×36行、余白 上35ミリ 下・左・右各30ミリ
- Section: 1枚目の1行目に必ず絵本の題名(訳)をご記入ください。題名も審査対象です。表現の仕方は自由です。
- Section: 同封している応募用紙(表紙)には、参加申込時に入力いただいた情報があらかじめ記されています。ダウンロードされた場合は、入力または手書きで記載してください。
- Section: 参加申し込みをされた先生、もしくは作品提出において指導された先生のお名前を記載してください。作品提出後の確認事項などはこちらに記載の先生宛にご連絡します。
- Section: 全ページの下余白に氏名(チームで参加の場合は全員)を入れてください。※学校名は不要です。

Annotations in the diagram include:

- Red boxes around the title field and the student table on the form.
- Red boxes around the title field and the footer area on the manuscript page.
- Red arrows pointing from the manuscript page instructions to the corresponding fields on the form.
- Dimensions: 35mm (top margin), 30mm (left/right margins), 30mm (bottom margin).

3. 表紙とアンケートと本文を 1 作品ごとに一つのファイルとしてまとめてください。

ファイル名は「**受付番号_ (アンダーバー) 高校名_ 記者の氏名 (チーム参加の場合は全員の氏名) .doc**」としてください。

(手書き文字が入る場合など、Word ファイルで提出できない場合は、スキャン等で PDF 化してご提出ください)

4. **学校ごとにまとめて**、作品を作品応募用の専用 URL へアップロードして提出してください。

作品受付専用 URL はご担当の先生宛にメールにてご案内いたします。

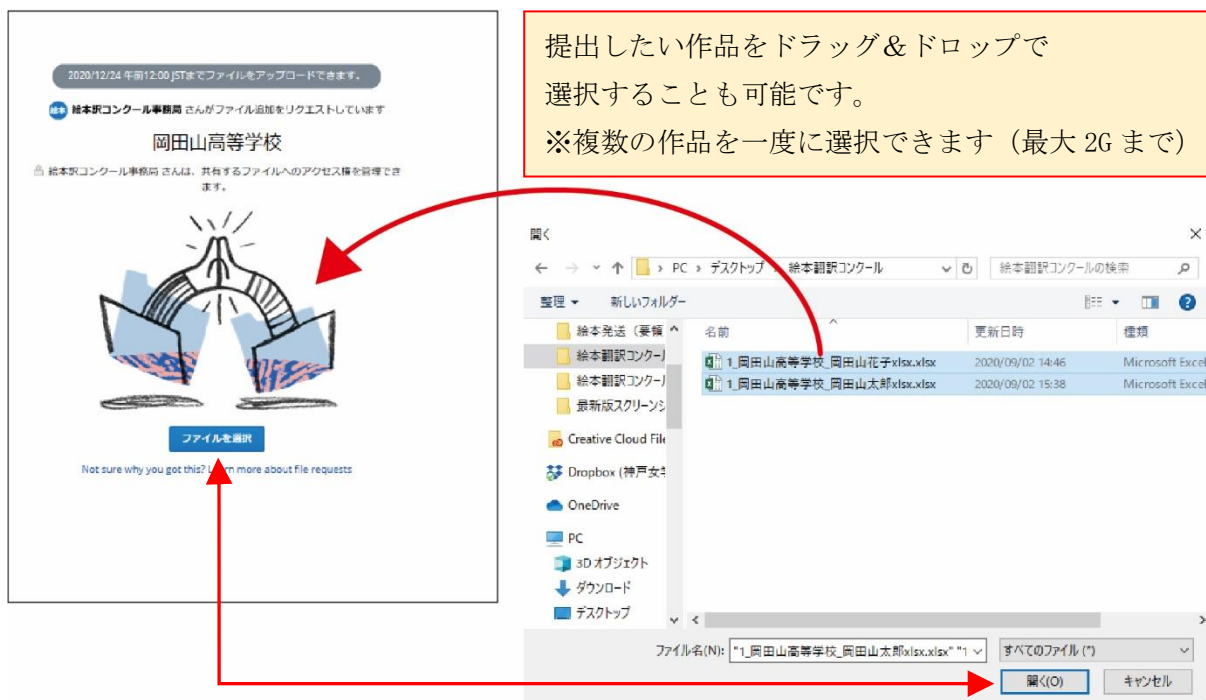
【作品のアップロードの仕方】

(STEP 1) 作品受付専用 URL にアクセスする。

アクセスすると下のような画面が表示されます。

提出したい作品をドラッグアンドドロップしてください。

ファイル選択画面から提出作品を選択する場合は、「ファイルを選択」ボタンを押下し、ファイル選択画面から選択してください。



「ファイルを選択」ボタンをクリックすると、別ウィンドウで選択画面が表示されます。

提出したい作品を選択し、開くボタンを押下してください。

※複数の作品を一度に選択できます (最大 2G まで)

(STEP 2) (STEP 1) でファイルを選択すると下記のような画面になります。

追加で提出したい作品がある場合は「**ファイルを追加**」ボタンを押下し、追加したいファイルを選択してください。※ドラッグアンドドロップでの追加も可能です。

※複数の作品を一度にアップロード可能です (最大 2G まで)。

応募したい作品の選択が完了したら、ご担当者のお名前とメールアドレスを入力し、画面右下の「**アップロード**」ボタンを押下してください。

2020/12/24 午前12:00 JSTまでファイルをアップロードできます。

絵本
絵本訳コンクール事務局 さんがファイル追加
をリクエストしています

岡田山高等学校

絵本訳コンクール事務局 さんは、共有する
ファイルへのアクセス権を管理できます。

2 件のファイル・17 KB

1_岡田山高等学校_岡田... ×

1_岡田山高等学校_岡田... ×

+ファイルを追加

名 姓
神戸 女学院

メールアドレス
ehon_honyaku@mail.kobe-c.ac.jp

アップロード

(STEP 3) 正常にアップロードが完了すると、下記のような画面が表示されます。

下記画面が表示されなかった場合、絵本翻訳コンクール事務局へご連絡ください。

【絵本翻訳コンクール事務局】(TEL) 0798-51-8585 (Mail) ehon_honyaku@mail.kobe-c.ac.jp



これで完了です。
絵本訳コンクール事務局 さんにファイルの送信が通知され
ます。

ファイルを追加

または

他のユーザーのファイルをリクエストしますか? Dropbox
アカウントを作成します。

女学院 神戸

ehon_honyaku@mail.kobe-c.ac.jp

パスワード

このページは reCAPTCHA で保護されています。また、Google のプ
ライバシー ポリシー と利用規約の対象となります。

Dropbox 利用規約に同意します

アカウントの作成

追加で提出したい作品がありましたら、「**ファイルを追加**」ボタンから、追加アップロードが可能です。

左図青枠内の箇所は対応不要です。
追加のアップロードがなければ、画面右上の×印を
クリックし、画面を閉じてください。

❖ 審査員からのアドバイス ❖

翻訳と英文解釈の一番大きな違いはなんでしょう？ それは自分がわかればよいという英文解釈とは違い、翻訳は何をだれに伝えるのか……つまり作者のメッセージと、読み手の存在を、常に意識した作業だということです。まずは作品の意図を深く受け止めましょう。そして、作者の想いをしっかり読者に伝える工夫をしましょう。以下の点を参考に、感性や表現力をめいっぱい発揮して、あなたならではのステキな訳文をつくってみてください。

1. 必ず課題作の本文全体を読んで、しっかり全体のイメージをつかんでから審査範囲を訳しはじめましょう。裏表紙や

フラップ（表紙の折り返し部分）にも目を通しておきましょう。

2. 英語と日本語では、文法はもちろん、文のつくりも違います。読者に的確に伝わる自然な日本語にするために、原文ではひとつの文を訳文ではふたつにわけたり、副詞を形容詞的に訳したり、必要に応じていろいろと工夫してみましょう。

3. 子どもが読むものですから、正しい日本語を意識しましょう。わかりやすい言葉づかいも必要ですね。また、絵本では「だ・である」調より「です・ます」調を使うことが多いのですが、語尾は作品の内容や持ち味次第。作品にぴったりなほうを選びましょう。

4. 対象年齢を意識しましょう。出版社は課題作の対象を2～5歳・5～7歳としていますが、訳文の対象年齢もそれと同じでいいで

しょうか？ 変えたほうがいいでしょうか？ 訳文の対象年齢を決めたら、それにあわせて使う漢字を選びましょう。

まだ習っていない漢字は使わずひらがなににする、使う場合にはふりがなをつける、といった工夫をしてみてください。

また、漢字を全く使わないという選択肢もありますので、よく考えて決めましょう。

5. ひらがなが多くなると、どうしても文章が読み難くなります。そんなときには、言葉と言葉の切れ目をはっきりさせるために、「分かち書き」を使うといいかもしれません。「分かち書き」とは、文節の切れ目でひとマスあけることです。どこであければいいのかは、「ね」を入れてみるとわかります。

例： むかしあるところによんひきの子うさぎがいました。（分かち書き前）
↓
むかし（ね）あるところに（ね）よんひきの子うさぎが（ね）いました。
（「ね」を入れる）
↓
むかし あるところに よんひきの子うさぎが いました。
（「ね」の位置をひとマスあけて、完成！）

6. 絵本は読み聞かせることの多いもの。訳文を声に出して読んでみましょう。友だち同士で読みあわせてみるのもおすすめです。心地よい響きやリズムのある訳文に仕上げましょう。

7. 絵本というくらいですから、絵も大きな役割を果たしています。絵で語られる内容もしっかり読み取りましょう。主人公は
どんな性格？ どんな表情？ 背景は？ 登場人物が日本語で話すとしたらどんな言葉づかい？ 絵とことばがちぐはぐにならないよう気をつけましょう。

原文をよく読んで、絵もよく観察して、頭の中に作品の世界を描いたら、さあ、翻訳にとりかかってみましょう！